



西条ロータリークラブ 週報

週報 2019年10月24日 10月第3例会

例会日 木曜日 グランラセーレ東広島

事務局 東広島商工会議所会館3階

会長 小早川 清 幹事 菅生 一郎



本日の例会 広報委員会担当 第2687回

- 12:30 点鐘 (小早川会長)
ロータリーソング 「我らの生業」
お客様の紹介 (金好副会長)
会長時間 (小早川会長)
お祝い時間
☆連続100%出席者
藤本会員 40年
松重会員 26年
菅生会員 3年
奥本会員 2年

- 12:40 会食時間
出席報告・スマイルボックス発表
委員会報告
幹事報告

- 13:00 【例会プログラム】
『今さら聞けない、マイロータリー』 中 洋一 様 (尾道RC)

- 13:30 点鐘 (小早川会長)

我等の生業

作詞：高野 辰之 / 作曲：岡野 貞一

我等の生業 さまざまなれど
集いて囃る 心は一つ
求むるところは 平和親睦
力むるところは 向上奉仕
おおロータリアン 我等の集い

お知らせ

★今後の例会スケジュール

- 10月31日(木曜日) 白島洋司ガバナー補佐公式訪問
- 11月 7日(木曜日) **例会休み** *11月3日祝日振り替え
- 11月14日(木曜日) 晝田眞三ガバナー公式訪問
- 11月21日(木曜日) 地区補助金の報告 金好ロータリー財団委員長
- 11月28日(木曜日) 中学生英語暗唱大会発表会 青少年奉仕委員会担当
- 12月 5日(木曜日) 『イタリア武者修行』 会員卓話 森 哲也 会員
- 12月12日(木曜日) 6ヶ月を振り返って (クラブ協議会)

★国際ロータリー第2710地区 地区大会 in 福山

- 10月25日(金曜日) 記念ゴルフ大会 【松永カントリークラブ】
- 10月26日(土曜日) 会長幹事会 【福山ニューキャッスルホテル】
- 10月27日(日曜日) 本会議/記念講演会「歴史作家 加来耕三氏」【リーデンローズ】
懇親会 【福山ニューキャッスルホテル】



皆さん今日は、会長の挨拶をさせていただきます。

国際ロータリー(RI)より標準ロータリークラブと推奨ロータリークラブ細則の日本版がこの9月30日付けで送付されてきました。これは今年4月に発表されたRIの規定審議会の決定により作成されたものです。

定款は今迄のものよりかなり変更されていますが、各クラブは遵守しなければなりませんので後日皆さんに配布します。

ただ西条ロータリークラブとしては本日の理事会で決めますが、12月12日に予定しています総会の日を改正日としています。

細則につきましては、クラブでの裁量の範囲が広がっていますので、本日の情報集会の発表内容にも照らし合わせて改正案を作り、理事会で検討し、12月12日に予定しています本クラブの総会に先立って皆さんに配布し、総会で承認を得たいと思います。

合わせて西条ロータリークラブ奨学金制度の一部変更も行いたいと思います。

さて少し古くて少し堅いと思いますが、前回に続いてロータリー財団の話をしていきます。

西条ロータリークラブから土肥浩右という人がガバナーになられたとき、この東広島にもう一つロータリークラブを作ろうということになり、東広島21ロータリークラブが誕生しました。2001年のことで、今から思うと日本のロータリーの勢いが最も盛んな時代でした。

その時、西条ロータリークラブの会員だった大原憲太郎という人が、東広島21ロータリークラブの創立会員となられ、初代会長になりました。

熱心に活躍され、その一つに南米ボリビアという国の水頭症患者のために医療支援をするという国際的プロジェクトを手掛けられました。

英語が話せることもあって自らボリビアに赴き、2003年マッチンググラントというロータリー財団の補助金制度プログラムを使って実行に移されました。

しかし2006年病気になられ、同じクラブの土肥慎二郎さんに後のフォローを託されて亡くなりました。

マッチンググラントは同じプロジェクトを毎年、毎年続けることはできないことになっていました。それで西条ロータリークラブは2008年と2011年の2度にわたって拠出金を出し支援クラブになりました。勿論東広島21ロータリークラブも交代しながら支援クラブとして活動を続けられてこられました。

やがてロータリー財団はマッチンググラントがわずか1、2年のプロジェクトしかできないという中途半端な欠点を改善して、少し高額でかつ数年間にわたるプロジェクトができるグローバル補助金というプログラムに変えました。それで西条ロータリークラブも2014年、このグローバル補助金を使っての支援クラブに加わりました。さらに2017年再度始まるこのプロジェクトに、第2710地区内20クラブの1クラブとして参加しました。すなわちこのプロジェクトの支援を地区全域に拡大したわけです。

一つのプロジェクトをそんなに長く続けることの賛否はあると思いますが、少なくともロータリー財団はそれを認め補助金を出したということです。

現在までの経過は、現地ボリビアの長谷川さんという日本人会員を中心とする、チュキアーゴ・マルカロータリークラブ及び東広島21ロータリークラブの熱心さと、西条ロータリークラブが東広島21ロータリークラブのスポンサークラブであったという縁と地区担当者、さらにいくつかのクラブ有志が協力するという事で続いてきたと思います。

西条ロータリークラブは最近このグローバル補助金制度より、少しやりやすい地区補助金でのプロジェクトを手掛けています。それが身の丈に合っているように思いますが、状況に応じて臨機応変に対応することが肝要かと思えます。

情報集会の発表



松重会員



寺川会員



高原会員



新開会員



廣幡会員

例会通信 (10月10日例会)

★結婚記念日のお祝い

佐々木会員

昭和39年10月18日

55周年のお祝い



10月 クラブ研修(情報提供)委員会 便り (10月10日例会)



クラブ研修(情報提供)委員会
新開委員長

「ロータリーの友」 10月号の記事紹介

1) 縦組み

a) 表紙は日本最初のロータリークラブである東京RC初代会長の米山梅吉氏

b) 「社会変化を的確に捉える事の重要性と地域イノベーションのおもしろさ」

R I 第 2630 地区四日市グループ I Mでの西村訓弘氏の基調講演。

地方創生の為には、先入観を捨て、日本にすでに整っているインフラを組み合わせる新しい富を生む事が大切である。

c) 「この人を訪ねて」横浜ロータリークラブの工藤誠一さん(私立聖光学院校長)

右手に聖書、左手にソロバンで 2019 年春の大学入試で東大合格者数第4位となった。学校に縛り付けない教育を目指している。

2) 横組み

a) マローニー R I 会長夫妻日本訪問

青森県八戸、福島県浪江と相双地方、東京、鎌倉、名古屋を訪問して、東日本大震災時のロータリアンの活動の視察・ I Mに参加・インターアクトやローターアクトトの交流などを行った。

b) ロータリー米山記念奨学会資料

奨学生数が少しずつ増えている。2710 地区は22名。

c) 「侃々諤々」のコーナー<例会の服装、どうしていますか?>

服装自由のクラブ、基本はスーツのクラブなど様々。今後のロータリークラブの有り様を考える上で面白い問題提起。

本例会:32,000円 (今年度累計金額 197,000円)



会場監督(出席)委員会
高原委員長

スマイル・ボックスとは、例会場で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱(ボックス)です。会員、家族、事業場等の慶び事、お祝い事をスマイルしながら披露し、喜びを分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけた時もユーモアたっぷりに苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進します。集まったお金は、西条ロータリークラブ奨学金として使われますので、スマイル・ボックスへの出宝、宜しくお願いします。

出席報告 (10月10日例会)

◆会員数 35名 ◆出席者 26名 ◆来訪者 0名 ◆欠席者 7名
◆免除者 2名 ◆9月26日の欠席者 5名 ◆メイクアップ 4名
★出席率 97.14% ★通算出席率 99.48%

10月24日の「世界ポリオデー」ロータリーとポリオ Vol.2

ポリオの現状

パートナー組織との協力により、2018年に報告された野生型ポリオウイルスによる発症数は33件であり、125カ国で35万件の発症が確認された1988年と比較すると99.9%以上の減少となっています。野生型ポリオウイルスの発症が報告されているのは、アフガニスタンとパキスタンの2カ国のみです。ポリオ根絶活動のために築かれたインフラは、ほかの疾病の治療と予防にも利用されており、ほかの公衆衛生分野にも長期的なインパクトをもたらしています。

課題

ロータリーとパートナー組織は、ポリオ根絶の実現に向けて大きく進展してきました。しかし、症例を完全になくすには、さらなる前進と粘り強さが必要とされます。アフガニスタンとパキスタンでは、政情不安、人口移動、地理的要因、手配上の困難といった課題に直面しています。十分なリソース、政府の全面的支援、遠隔地での活動を可能とするテクノロジーがあれば、これらの地域からもポリオを根絶できると私たちは信じています。

ポリオ根絶を実現するために

ロータリーは、ポリオ根絶のために毎年5000ドルを拠出することを目標としています。ビル&メリンダ・ゲイツ財団は、ロータリーからポリオ根絶への寄付に対し、2倍額を上乗せすることを約束しました。これにより、ポリオ根絶に毎年合計1億5000万ドルが寄付されることとなります。これらの資金は、根絶活動の運営、医療従事者の確保、研究所の設備、啓発用資料のために使用されます。資金の確保においては、政府や企業、個人がそれぞれに大きな役割を果たします。

活動するロータリー

100万人以上のロータリー会員が、ボランティアや募金を通じてポリオ根絶活動を支援しているほか、ポリオ感染リスクが高い国々に多くの会員が赴き、予防接種活動に参加しています。また、UNICEF(国連児童基金)などの団体と協力し、紛争や地理的・経済的要因によって隔離された地域で予防接種への認識を高めるための情報資料を作成・配布しています。さらに、ボランティア動員やワクチン輸送など手配面での支援を行っています。

西条ロータリークラブ

創立 1964年5月11日 例会日 毎週木曜日 12時30分~13時30分

事務局 東広島商工会議所会館3F 東広島市西条中央7-23-35

会長 小早川 清 副会長 金好 康隆 幹事 菅生 一郎 副幹事 森 哲也